

ア 形や色彩, 材料, 光などの性質や, それらが感情にもたらす効果などを理解することができる。

重要

(エ) 形や色彩などの組合せによる構成の美しさを捉えること。

構成の美しさ

形や色彩などの大きさや配置の変化などによる組合せが生み出す構成の美しさを捉えることは, 形や色彩などの美しさや働きに気づき, 造形的な可能性を発見することでもある。ここでの指導の重要な点は, 例えば, リズムやリピテーションなどによる構成が単に類型的な狭い扱いにならないよう, 動きや躍動感を実感的に捉え試したり, 組合せを楽しんだりする中で造形的な視点を豊かに育てていくことが大切である。

重要

(ウ) 形や色彩, 材料, 光などから感じる優しさや楽しさ, 寂しさなどを捉えること。

形や色彩, 材料, 光などが感情にもたらす効果

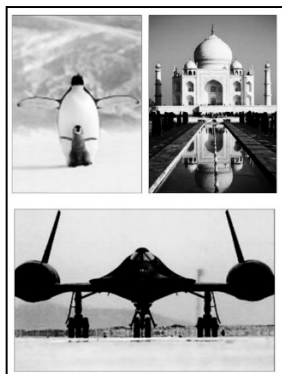
形や色彩, 材料, 光などには, 形の優しさ, 色の楽しさや寂しさ, 材料のもつ温かみ, 光の柔らかさなど, 感情にもたらす効果がある。ここでの指導の重要な点は, 例えば, 色彩について暖色や寒色などを固定的に教えるのではなく, 色彩が感情にもたらす様々な効果に着目させたり, そのような視点で色彩を豊かに捉えさせたりすることである。その際, 感情にもたらす効果には, 一人一人の感じ方が異なるものと, 多くの人が共通に感じるものがあることに留意することも必要である。また, 絵や彫刻などに表現する活動では, 自分自身の捉え方から主題を生み出すことが中心になるのに対して, デザインや工芸などに表現する活動では, 多くの人が共感できるかどうかを検討するなど客観的な捉え方を重視することが中心となる。指導に当たっては, 他者との対話や学級全体での発表などを取り入れ, それぞれの捉え方の違いや共通していることなどに気付かせるとともに, 自分が感じた根拠を探るなどして理解が深められるようにすることなどが考えられる。

構成美の効果を活かして模様を工夫しよう(指導例) <https://okachubi.exblog.jp/28105834/>
[色の組み合わせ、形の組み合わせを工夫して模様をつくりだそう。 : 図工美術OKAYAMA \(exblog.jp\)](#)

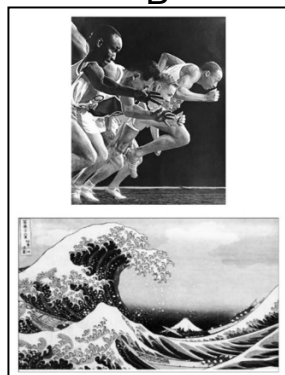
構成美の効果を感じ取ろう

組 番 氏名 _____

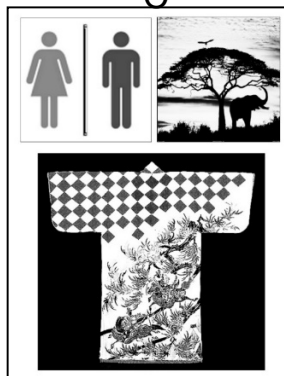
A



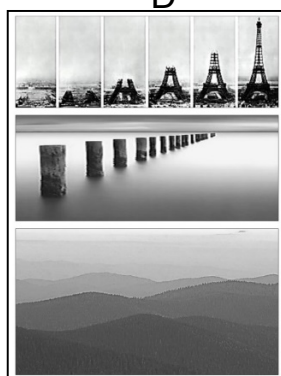
B



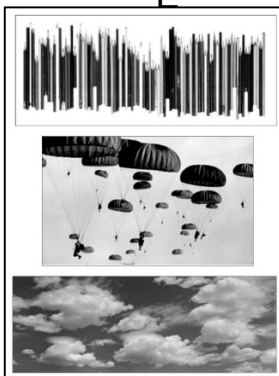
C



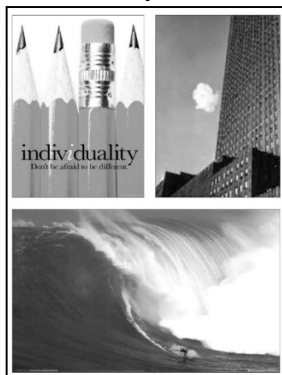
D



E



F

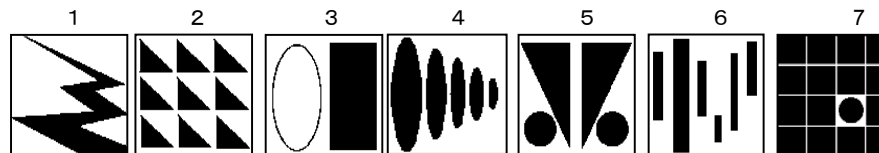


G



1 以下の問に答えなさい

- (1) 図1～7は、左記の図A～Gの特徴をシンボル化したマークです。
当てはまるものを番号で選び答えなさい。



- (2) 図A～Gの構成美の説明文を番号で選んで答えなさい。


- 説明文 ① 階調 (安心感のある変化 穏やかな変化)
 ② 強調 (全体を引き締める)
 ③ 律動 (楽しい動き、変化)
 ④ 対称 (力強い 安定感)
 ⑤ 対比・対照 (お互いを刺激しあう 活気が出る)
 ⑥ 動勢 (方向 勢い)
 ⑦ 反復・繰り返し (安心感〇 単調になりやすい△)


- (3) 図A～Gの構成美の名称を下の語群より番号で選んで答えなさい。


- 語群 ① リピテーション ② コントラスト ③ マーブリング
 ④ ムーブマン ⑤ スパッターリング ⑥ グラデーション
 ⑦ アクセント ⑧ シンメトリー ⑨ リズム


	A	B	C	D	E	F	G
(1)							
(2)							
(3)							


2 構成美A~Eの特徴が感じられるもの番号で選ぼう。

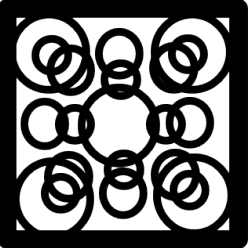
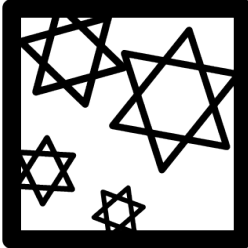
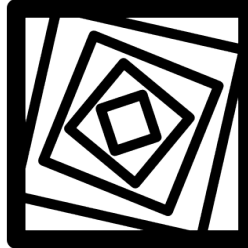
A 

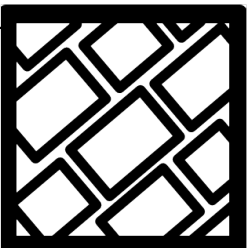

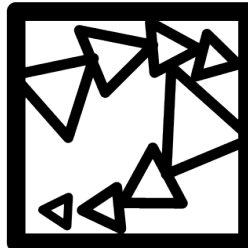
B 

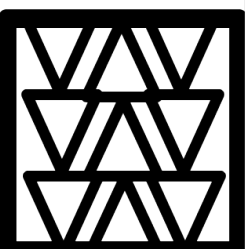
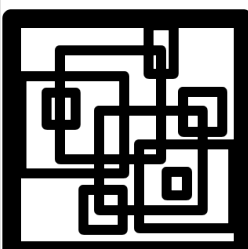
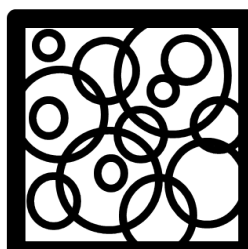
C 

D 

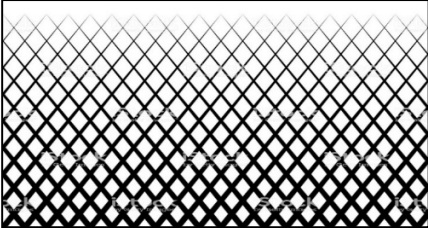


E 



1  2  3 

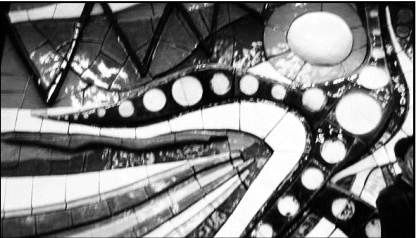

4  5  6 



7  8  9 

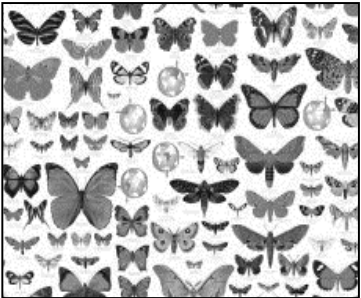

3 図1~8から最も強く感じられる構成美をみつめてみよう。



1  2 




3 


4 


5 


6 


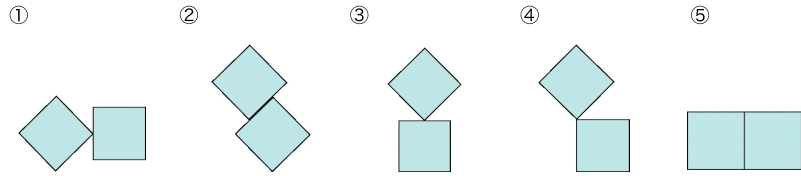
7 


8 


4 次の(1)～(3)は、単位形による構成に関する問題です。

それぞれの①～⑤にもっともよく当てはまる感じを、あとのア～オから選び、記号で答えなさい。

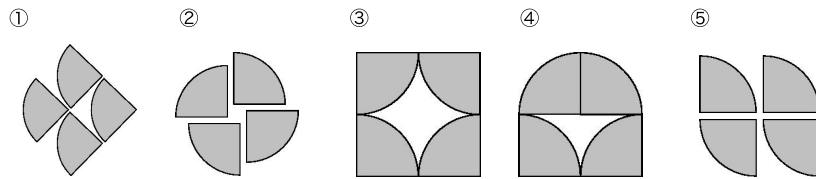
(1) 2つの正方形による構成



- ア もっとも安定感がある。
- イ すべるような不安定感がある。
- ウ 転回する動きを感じる。
- エ 左右対称でバランスを感じる。
- オ 形の上で対比(対照)感がもっとも強い。

①	②	③	④	⑤
---	---	---	---	---

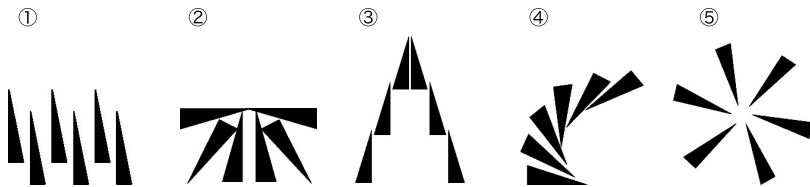
(2) 円を4等分した形による構成



- ア 回転するような動きがある。
- イ 一方への動きが感じられる。
- ウ どっしりとした安定感がある。
- エ ゆるやかな流れとくり返しのリズム感を感じる。
- オ 直線と曲線の対比(対照)感がもっとも強い。

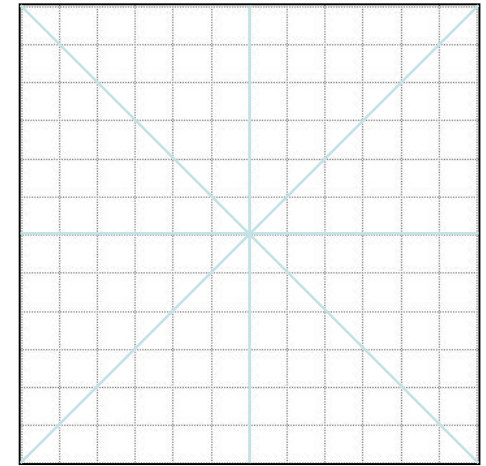
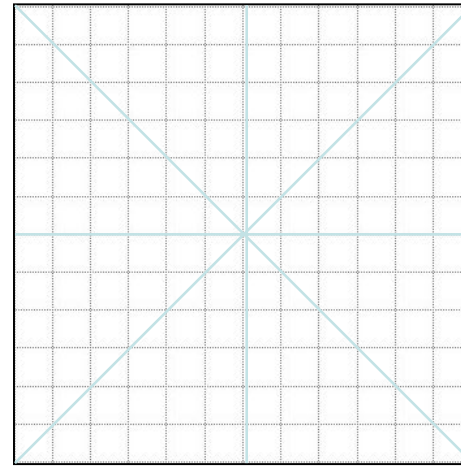
①	②	③	④	⑤
---	---	---	---	---

(3) 6つの鋭角三角形による構成



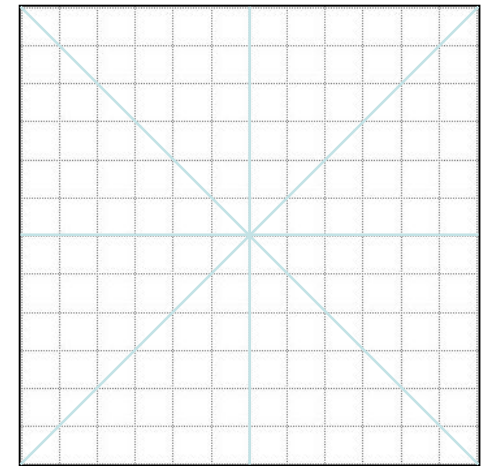
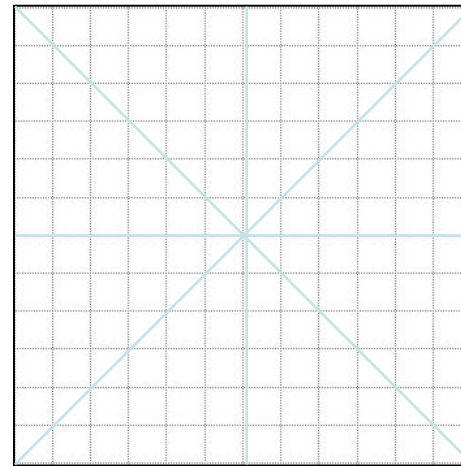
- ア はやい動きと方向感がある。
- イ 集中感と回転する動きがある。
- ウ 上下にくり返して動くリズム感がある。
- エ がっしりとした骨組みを感じる。
- オ 集中する重みとバランスを感じる。

①	②	③	④	⑤
---	---	---	---	---



テーマ	組	番
- 作品の説明 -		

テーマ	組	番
- 作品の説明 -		



テーマ	組	番
- 作品の説明 -		

テーマ	組	番
- 作品の説明 -		

